

人間関係講座（ベーシック）第2回〔秋〕

自分の人間関係やコミュニケーションの理解のために

担当者	森泉 哲（南山大学国際教養学部国際教養学科教授） 中尾陽子（南山大学経営学部経営学科准教授）
概要	この講座では、「体験学習」という方法を用いて、自分の日常の中で起こっていることに目を向けながら、人間関係やコミュニケーションについて学んでいきます。 私たちが日常を過ごす中で、人間関係やコミュニケーションはとても重要な役割を果たしています。しかし、慌ただしい毎日の中では、あまりゆっくり考えたり、ふりかえったりすることもなく過ごしていることが多いのではないのでしょうか。 この講座では、日々の中で自分が当たり前のように体験していることや感じていることに目を向け、そこで起こっていることに気づき、言葉にしてみることを通して、自分自身の中や、関わりの中で起こっていることを捉える試みをしていきたいと考えています。 この講座のねらいは、以下の3つの分野です。 ①自分を知る ②「体験から学ぶ」ということを知る ③わかちあうことを通して、それぞれの中で起こっていることに気づく この講座では、ラボラトリー方式の体験学習を用いた実習と、体験学習に関する理論の小講義を通して学んでいきます。自分の人間関係や、自分自身について一度ふりかえったり、考えてみたいと感じている方にお勧めです。 【プログラムの内容（予定）】 ・小講義「体験学習のサイクル」「コンテンツとプロセス」「フィードバックの留意点」 など ・日常のコミュニケーションや人間関係のふりかえりとわかちあい ・自己分析 ・グループでのコンセンサス実習とふりかえり
日程	2019年9月14日（土）10：00～17：00
定員	36名
会場	南山大学 D棟 D51教室
受講料	4,800円（税込）
メルマガ講座報告	担当講師 中尾 陽子 記 2019年9月14日（土）に、第2回人間関係講座（ベーシック）を実施しました。21名の方にご参加いただき、森泉センター員と中尾が担当しました。 当センターが開講する人間関係講座の入門編となるこの講座では、日頃の人間関係についてふりかえり、学びの仲間たちと気軽にわかちあえる場を作っていきたいと考えました。自分のコミュニケーションの特徴をふりかえる実習、自分の対人関係を図で表現し、それぞれの関係をアサーションの観点から検討する実習、そしてお互いの価値観を知り合う実習は、どれも、他のメンバーとのわかちあいを通して、たくさんの気づきが生まれているようでした。 体験から学ぶことを大切にしたこの講座、もっと理論的な部分もお伝えしたかったのですが、十分に時間を使うことができず、？が残った方もいらっしゃることでしょう。また、初めてラボラトリー体験学習を体験された方にとっては、本当になんじゃこりゃ？？という感じだったかもしれません。その感じを次へとつなげていくことが、この学びの特徴であり、よさであるとも思っています。？が残っていらっしゃる方、楽しかったからもっとやってみたいと思われた方、そんな方はぜひ、人間関係講座の次のステップとなるコミュニケーションやグループの講座へもご参加ください！ みなさまと、またご一緒できることを楽しみにしています。